

歯にも美白!

ホワイトニング

歯を何本見せて笑えますか?

ホワイトニングは、歯を削らずに薬剤で歯を白くする方法です。歯が変色する原因には、タバコ、コーヒー、茶シブ、口呼吸などによる着色があります。これらはクリーニングだけでかなり落とすことができますが、年とともに変化した歯の黄ばみやエナメル質の内部まで沈着した色素までは落とすことができません。自分の本来の歯の色以上に明るい色を手に入れたい方は、ホワイトニングで白くすることができます。



歯科医院で歯の表面に専用の薬剤を塗り、色素を分解していく方法で、薬剤の特性に応じて光や熱をあてる場合もあります。方法や個人差によりますが、2~4回ほどの通院となります。早い人は1回で希望の白さになることもあります。ただし、神経を取って黒ずんでしまった歯はこの方法では白くすることができません。その場合は歯の内部に直接薬剤を入れて漂白します。4~8回ほどの通院が必要です。

歯科医院では1歯単位で色を調節できるので、すでに治療した人工歯の色に自分の歯の色を合わせることも可能です。



自宅(歯科医の管理のもと)で行う方法が「ホームホワイトニング」です。歯科医院で専用のトレーを作り、その中に漂白ジェルを入れて毎日数時間または就寝時歯に装着し、2~4週間続けます。効果はゆっくりですが、透明感・白さが長持ちするのが特徴です。

【ホワイトニングの注意点】

- ・半年~3年で色が後戻りする場合があります。
- ・一時的に知覚過敏(冷たいものが歯にしみる)が起こることがあります。
- ・変色が著しい場合や金属による着色は、ホワイトニングの効果が期待できない場合があります。
- ・妊娠中、授乳中の女性はホワイトニングを受けられません。
- ・ホワイトニングは保険外診療なので、自由診療になります。
- ・詰め物やかぶせ物の色調は変わりません。

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

2004年
7月号



保育園の歯科健診、歯磨き指導からはじまり、26日の葛飾区「よい歯の集い」での講演まで本当に忙しい6月でした。患者の皆様には診療日、時間の変更等にご協力いただきましてありがとうございました。

学校等での集団歯科健診では、照明や健診時間の制約などで、どうしても見落としが出る事は避けられません。ですから「学校の健診では、むし歯がなかったのに」とか「この間治療が終わったはずなのにむし歯があるとされた」という事が起こります。また、初期う蝕(初期のむし歯)は、進行してしまつたら処置に移るように経過観察している場合が多いので、健診では「むし歯」と判断される事もあります。その進行を診断するのが、当院でもかねてから導入している『ダイアグノデント』という器械です。レーザービームの反射、透過度から、むし歯の進行度を数値にして表現します。健診の都度、計測して診断に役立てています。もちろん学校ではこのような機器を使用する事も無理ですから、学生さんでなくても患者の皆様には最低年2回の健診をお勧めしているのです。当院の健診では、その際に歯ブラシの練習も一緒に行いますので予防はさらに効果的です。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆診療日変更のお知らせ☆

- 7月2日(金)…休診 31日(土)…午後休診
- 8月12日(木)~18日(水)…夏季休診



〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

☎ 03-5699-8888

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp